令和８年 10 月 26 日

関係機関の長　殿
関　係　各　位

山口大学大学院創成科学研究科長
鈴　木　素　之
（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓　時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。
　さて，このたび本学大学院創成科学研究科理学系学域では，下記の要領に従い情報科学分野の教員１名を公募致します。
　つきましては，貴機関関係者への御周知方お願い申し上げます。

敬具

記

１．公募人員　　准教授または講師１名（女性優先）
※本公募は男女雇用機会均等法第８条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定によるものです。
２．所　　属　　大学院創成科学研究科理学系学域 情報科学分野（理学部 物理・情報科学科 担当）
山口県山口市吉田 1677-1
３．専門分野　　(1) 情報科学又は (2)情報科学分野の周辺
４．職務内容　　(1) 担当科目の授業
(2) 専門分野に関する研究
(3) 研究室及び学科・専攻における学生指導
(4) その他，学内業務（入試業務，社会貢献業務等を含む。）
５．担当科目　　(1) 共通教育科目及び理学部物理･情報科学科における専門科目（実験･実習･演習等を含む。）
(2) 大学院創成科学研究科（理学系）博士前期･後期課程の担当科目：専門分野に関連する科目
６．任　　期　　任期なし
７．着任時期　　令和９年４月１日以降のできるだけ早い時期
８．応募資格　　以下の条件を全て満たしていること
(1)博士の学位を有する方
(2)日本語で授業のできる方
９．待　　遇　　年俸制（国立大学法人山口大学年俸制適用職員給与決定規則による。）
賞与：あり（年２回）
諸手当：通勤手当，住居手当，扶養手当（各種支給要件に該当する場合）
保険等：共済保険（医療，休業，災害給付等），共済年金，雇用保険，労働者災害保険

10. 勤務時間　　週５日（月～金），専門業務型裁量労働制（７時間45分のみなし労働）
休日は土曜日，日曜日，国民の祝日及び年末年始

11. 応募締切　　令和８年 12 月７日（月）必着

12. 提出書類
(1) 履歴書（パソコン作成可，顔写真貼付，氏名，現住所，生年月日，電話番号，e-mail アドレス，学歴(高校以降)，職歴，受賞歴等を記載したもの）
(2) 業績リスト（A.査読付き雑誌に掲載された原著論文，B.査読付き国際会議のプロシーディング，C.総説又は解説記事，D.著書，E.学会活動及び社会活動，F.その他（例えば，雑誌の編集，国際会議での基調講演，国内外会議での招待講演など判断の材料となるもの）に分けて記載）
(3) これまでに獲得した競争的資金（科学研究費など）のリスト
(4) これまでの研究概要（A4 判１枚程度）
(5) 今後の教育・研究に対する抱負（A4 判１枚程度）
(6) 応募者について照会可能な方２名の氏名と連絡先（所属・職名・氏名・電話番号・e-mail アドレスなど）
(7) 主要研究論文別刷５編

13. 応募方法　　JREC-IN Portal（https://jrecin.jst.go.jp/）から Web 応募をお願いします。
上記(1)～(6)を１つの pdf ファイルにまとめたうえで，(7)と合わせて、１つの zip ファイルに圧縮してアップロードしてください。
※JREC-IN Portal による応募が難しい場合は以下の問合せ先にご相談ください。
※応募書類は返却しません。応募書類に含まれる個人情報は本選考以外の目的には使用しません。

14. 選考方法　　書類審査を経て若干名の方に対して，令和８年 12 月中旬以降に面接を行う予定です。その際の旅費等は自己負担願います。

15. 問合せ先
〒753-8512　山口県山口市吉田 1677-1
山口大学大学院創成科学研究科理学系学域　情報科学分野
教授　川村　正樹
Tel：083-933-5701，e-mail：m.kawamu@yamaguchi-u.ac.jp

16. その他
・山口大学では，男女共同参画を推進しており，「男女雇用機会均等法」第８条の規定により，研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として，女性を積極的に採用します。
・本学では，子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており，吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や，病児保育を利用した際の助成制度，研究補助員制度，メンター制度，研究活動復帰支援制度，介護支援制度などを整備しております。
・過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には，処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には，採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。

YAMAGUCHI UNIVERSITY 山口大学

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めていきます。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/

研究についての支援

研究補助員制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後１年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生サポーター制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級（吉田キャンパス）

小学校の夏・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園（小串キャンパス）

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

ホームページ：
https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~tanpopo/index.html

企業主導型保育施設

地域の企業主導型保育施設（7施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等利用助成制度

教職員(共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方)のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師・臨床心理士の資格を持つ専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



（2026.10.01）